

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>

二国間クレジット制度 (JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆1. 事務局からのお知らせ

- [1] 発行物：IGES JCM データベース (IGES)
- [2] 発行物：国別 NDC 関連情報 (OECC)
- [3] ウェブページ：「市場メカニズムの国際動向」&「パリ協定 6 条の解説」
- [4] コラム：サステナビリティ・リンク・ローンにおける JCM 事業の活用
- [5] 日・モルディブ合同委員会による電子決裁
- [6] JCM 提案プロジェクト (タイ) へのパブリック・コメント (2022 年 2 月 18 日～3 月 19 日)

◆2. 政府機関の報道発表

- [1] IPCC 報告書連携シンポジウム「気候変動の影響はどうか？どう対応する？～IPCC 第 6 次評価報告書と日本の研究報告～」の開催について (環境省)
- [2] パリ協定 6 条国際会議の結果について
- [3] 第 1 回日本・フィリピン環境ウィークの結果について (環境省)

◆3. イベントのお知らせ

- [1] 【開催報告】パラオにおける二国間クレジット制度 (JCM) の実施に関するウェビナー ～JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～
- [2] 【開催案内】メキシコにおける二国間クレジット制度 (JCM) の実施に関するウェビナー ～JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～ (GEC)
- [3] 日本・中央アジア・コーカサス諸国外交関係樹立 30 周年記念事業「中央アジア・コーカサスにおける環境問題と日本の役割」

◆1. 事務局からのお知らせ

- [1] 発行物：IGES JCM データベース (IGES)

IGES JCM データベースは JCM のモニタリング・報告・検証（MRV）方法論、プロジェクト、FS 調査及び意思決定プロセスの詳細情報を提供しています。

【IGES JCM データベース】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/publications/index.html>

[2] 発行物：国別 NDC 関連情報（OECC）

アジア 12 개국（モンゴル、バングラデシュ、ベトナム、ラオス、インドネシア、カンボジア、ミャンマー、タイ、フィリピン、インド、マレーシア、スリランカ）が国連気候変動枠組み条約に提出している「自国が決定する貢献（NDC）」の情報を整理した資料を掲載しました。

【国別 NDC 関連情報】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/publications/index.html>

[3] ウェブページ：「市場メカニズムの国際動向」&「パリ協定 6 条の解説」

2021 年 12 月の COP26（英国・グラスゴー）で決定されたパリ協定 6 条の規則の概要を説明するウェブページを更新しました。

【市場メカニズムの国際動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/mkt-mech/index.html>

【パリ協定 6 条の解説】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/mkt-mech/climate/paris.html>

[4] コラム：サステナビリティ・リンク・ローンにおける JCM 事業の活用

サステナビリティ・リンク・ローンのサステナビリティ・パフォーマンスターゲット（SPT）に JCM の想定 GHG 削減量を設定し、サステナビリティ経営を推進する事例をコラムに取り上げました。

【コラム】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/column/others/11676/>

[5] 日・モルディブ合同委員会による電子決裁

日・モルディブ合同委員会は電子決裁により現地評価の暫定特別措置の拡大に関する決定を行いました。

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/mv-jp/information/437>

【モルディブにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/maldives.html>

[6] JCM 提案プロジェクト (タイ) へのパブリック・コメント (2022 年 2 月 18 日～3 月 19 日)
JCM 提案プロジェクト (タイ) 「Introduction of 0.8MW Solar Power System and High Efficiency Refrigerator to Food Factory」及び「Introduction of High Efficiency Ion Exchange Membrane Electrolyzer in Caustic Soda Production Plant」へのパブリック・コメント (2022 年 2 月 18 日～2022 年 3 月 19 日) を開始しました。

【詳細】

⇒ <https://www.jcm.go.jp/th-jp/information/435>

【タイにおける最近の動向】

⇒ <http://carbon-markets.env.go.jp/jcm/initiatives/thailand.html>

◆2. 政府機関の報道発表

[1] IPCC 報告書連携シンポジウム「気候変動の影響はどうか？ どう対応する？ ～IPCC 第 6 次評価報告書と日本の研究報告～」の開催について (環境省)

環境省は、環境研究総合推進費による 3 つの気候変動に関わるプロジェクト (S-18、2-2002 及び 2-2005) の一環として、国立環境研究所気候変動適応センターとともに、令和 4 年 4 月 26 日 (火) に IPCC 報告書連携シンポジウムをオンライン会議方式にて開催します。

【報道発表】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/110620.html>

[2] パリ協定 6 条国際会議の結果について

環境省は、令和 4 年 2 月 17 日 (木) に第 1 回パリ協定 6 条国際会議を、令和 4 年 3 月 7 日 (月) に第 2 回パリ協定 6 条国際会議を、オンライン方式で開催しました。同会議は、パリ協定 6 条の市場メカニズムの実施拡大に向けて、各国政府関係者等における体制準備や能力構築のための具体的な検討を進展させることを目的に開催したものであり、6 条の実施に関する体制準備や能力構築の支援の在り方等について議論しました。

【報道発表：第 1 回パリ協定 6 条国際会議】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/110561.html>

【報道発表：第 2 回パリ協定 6 条国際会議】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/110705.html>

[3] 第 1 回日本・フィリピン環境ウィークの結果について (環境省)

日本国環境省は、令和4年3月2日（水）～同年3月4日（金）、フィリピン共和国環境天然資源省（DENR）と共催で、「第1回日本・フィリピン環境ウィーク」を開催しました。

【イベント開催結果】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/110690.html>

◆3. イベントのお知らせ

[1] 【開催報告】パラオにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー ～JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～

日本国環境省、公益財団法人地球環境センター（GEC）及びパシフィックコンサルタンツ株式会社は、パラオ共和国公共基盤・産業省と共催で、2022年2月18日（金）に「パラオにおける二国間クレジット制度（JCM※1）の実施に関するウェビナー～JCMを活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～」を開催しました。

【イベント開催結果】

⇒ http://carbon-markets.env.go.jp/column/event_report/11700/

[2] 【開催案内】メキシコにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー ～JCM を活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～（GEC）

日本環境省及び公益財団法人地球環境センター（GEC）は、メキシコ環境天然資源省（SEMARNAT）と共催で、2022年3月25日（金）に「メキシコにおける二国間クレジット制度（JCM）の実施に関するウェビナー～JCMを活用したカーボンニュートラル実現に向けたイノベーション～」を開催します。

日時：2022年3月25日（金）7：00am～10：30am（日本時間）

言語：英語及びスペイン語（同時通訳）

開催方法：ZOOMによるオンライン形式（参加無料・事前登録）

【イベント情報・参加登録はこちら】

⇒ https://gec.jp/jcm/jp/news/jcm2021mexico_info/

[3] 日本・中央アジア・コーカサス諸国外交関係樹立30周年記念事業「中央アジア・コーカサスにおける環境問題と日本の役割」

外務省、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターの共催により、日本・中央アジア・コーカサス諸国外交関係樹立30周年記念事業「中央アジア・コーカサスにおける環境問題と日本の役割」（「中央アジア+日本」対話・第7回専門家会合）を下記のとおり開催いたします。

日時：令和4年3月16日 15時～19時

言語：日本語・英語・ロシア語（同時通訳）

開催方法：ZOOMによるオンライン形式（参加無料・事前登録）

【イベント情報・参加登録はこちら】

⇒ https://www.mofa.go.jp/mofaj/erp/ca_c/page22_003824.html

◎ ●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度（JCM）や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCMの制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー（PDF）は下記サイトで公開しています（最新号を配信後に、前号がアップされます）。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎ ●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒110-0016 東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル 7・7 階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。